

事業研修委員会 - ぎふ木造塾部会				議題・議事録		
第 10 回		ぎふ木造塾部会				
日時	令和 7 年 4 月 8 日 (火)		1 4 時 4 5 分～	会場	OKBふれあい会館 408小会議室	
出席者 (敬称略)	役員	石黒時紀会長	小林教子副会長	河尻委員長		
	ぎふ木造塾	内田美成 部会長	松岡孝宏副部会長	瀧本実 会計	村瀬賢一 成瀬幸一	
		丸田真	田中伸裕	波多野公彦	内川淑子 若尾良彦	
		桂川麻里	今井淳一			
	木造建築相談センター	古田 誠				
会議内容						
1.挨拶	石黒会長よりごあいさつ。					
(14:47)	美濃加茂の学校、建築科の定員20名に対して、入学者が6名だった。				: 2分	
	担い手育成の観点から木造塾等の活動もよりしく願います。					
2.報告	事業研修委員会からの報告					
(14:50)	割愛				: 3分	
3.会議	令和 6 年度 年間スケジュール ・各見学先					
	◆ 前回議事録					
	: 前回 議事録参照。					
	※今回 議事録作成者: 内川 → 4月18日 くらいにメール (内田まで)					
(14:53)					: 3分	
	◆ 次年度 事業内容 について					: 7分
	※第9回 木造塾部会会議より					
	おおよその構成 ①安井先生+ティンバライズの講演会。大阪万博ツアーか。					
	②豊田方面(美・博物館)の見学会と講演会をセットで。					
	③名古屋ツアーと講演会(坂氏?) 講師の建物を見学する。					
	④能登復興ツアー 震災関連の講演会(金工大先生他)と見学会。					
	⑤榎田先生の構造講演会					
	⑥「省エネ・パッシブ・自然」キーワードで講演会と見学会。					
	⑦「バリアフリー」キーワードで講演会と見学会。					
(15:00)	※見学会を2回開催ではなく、見学会1回と講演会1回の2事業でどうか。					
	○ 講義	①安井先生+ティンバライズの講演会。大阪万博ツアーか。			: 25分	
		⑥「省エネ・パッシブ・自然」キーワードで講演会と見学会。				
		⑦「バリアフリー」キーワードで講演会と見学会。				
	意見交換	: ④案 能登復興に実際携わった人の話を聞きたいが補助金の名目上どうなのか。				
		: 震災復興に実際に携わったが、今後の建物の安全性に役立てるとしても倒壊した住宅を表に出すのは心情的に躊躇われる。				
(15:25)		: ①と④案の震災と火災を関連付けて “防災” として講義してもらうのはどうか。				
		→ 木造の都市防災の観点から安井先生、須田先生(金工大)と清水先生から講義をお願いする。				
	○ 見学会	②豊田方面(美・博物館)の見学会と講演会をセットで。			: 25分	
	※添付資料	③名古屋ツアーと講演会(坂氏?) 講師の建物を見学する。				
		④能登復興ツアー 震災関連の講演会(金工大先生他)と見学会。				
		: 講義と見学を関連付けると面白い。ex豊田博物館を見学し、後日、設計者の坂茂氏から講義				
		: 大阪万博ツアーは集客は見込めそうだが、日帰りでは時間的にきついのではないかな。				
		: 参加費(2～3千円)の負担軽減のため、手弁当持参を認めたり、SAで昼食をとるのはどうか。				
(15:50)		→ 豊田方面(美・博物館)を主として、その周辺施設(名古屋城本丸御殿、市内中大規模木造、リノモハウス、知立の寺子屋 等)を見てまわる。				
	◆ 次年度 役割分担 について					
	※ ① 2025年度は、担当者一人への負担が軽減できるように努める。 → 担当者 + 部門担当					
	② なるべく計画から多くの方で、携わる。 → 担当者は、一人で抱え込まず、意見交換して部門担当に任せる					

	③ 担当者は、部門担当の方から資料を、全体スケジュールに追記・調整し、部会資料としてまとめる。		
	○ 講義		: 15分
	※担当者（全体スケジュール） + 部門担当者（例：先方へ連絡・調整、チラシ、懇親会等）		
	担当者（若尾さん）		
	部門担当（今井さん）（瀧本さん）（古田さん）		
	意見交換：講師の方が8・9月に学会資料をまとめるため、10～12月ぐらいからなら時間があるとの事。		
	：講師の方がまとめた資料と照らし合わせて話を聞くのは良いのではないかな。		
	：実務者と専門家のディスカッション		
	：座学3時間（講師二人だと一人1.5時間できる）		
(16:05)	：講義の先生方の希望スケジュールを確認して、日程調整する。		
	○ 見学会		: 15分
	※担当者（全体スケジュール） + 部門担当者（例：見学先①、見学先②、チラシ、昼食・懇親会等）		
	担当者（内川さん）		
	部門担当（桂川さん）（田中さん）（村瀬さん）		
	意見交換：名古屋市内の建物をファサードだけでもいいから沢山見てはどうか。		
	：瞬間でも沢山建物を見る機会を増やせば、学生が興味を持つきっかけになるのではないかな。		
	：見学先に設計者を呼んでその場で話を聞く。		
	：名古屋城本丸御殿の見学は、担い手育成のための補助金に即した形になるのでは。		
(16:20)	：周辺建物のリスト		
	◆ その他		: 10分
	石黒会長より：担い手育成の補助金が、今年度は4事業から3事業に減りました。		
	200万を3事業で割って、1事業につき66万で事業費を確定して下さい。		
	木造塾2+文化講演会1		
(16:30)	青年委員会 林委員長：木造の担い手育成の補助金のため、木造に長けた方を講師に招きたい。		
	文化講演会の講師について意見交換。		
	木造塾 内田部会長：青年委員会で事業費1/3を使い、講師を適宜決めて下さい。		
	：メール、ライン		: 5分
	：建築士会、木造塾の会員見込みの方に入会するかしないか、活動するかしないかを再確認する。		
(16:35)			
4.連絡事項	：次回開催日について		: 5分
	：		
	：		
(16:40)			
	※ 16:55 会場撤収、開始		↓ ※参考資料
	※ 17:00 会場撤収、完了、鍵返却		令和5年度（実行）
5.次回	令和6年度 第11回 木造塾	講義	見学会
	令和7年 5月1日（木）	2月13日実施	令和5年度ふりかえり、次年度計画、役員改
	会場 OKBふれあい会館408小会議室	3月29日予定	新役員始動。令和6年度事業計画
	14:45～17:00		